

私たちができる小さな循環 「CYCLE COMPOST」



(特活)あしや NPO センター

1. 事業が目指すところ

脱炭素社会に向けての環境保護の気運の高まりを追い風に、より手軽になったコンポストを使い、生ゴミ削減を意識できるツールで貢献できる仕組みづくりをする。

2. 協働者

モノコミュ研究所



整理収納で古布等の提供

(社福)メンタルサポートセンター



古布から COMPOST の袋制作

ひと・杜・暮らしあまがえる



講師

ヤドリギワークス就労 B



ロゴマーク制作

三田市シルバー人材センター



竹パウダー提供



3. 活動内容

「CYCLE COMPOST」は不要になった古着などをリサイクルしコンポスト袋としてリユーズする、その袋の制作を障がい者作業所に担ってもらい、発酵用に放置竹林削減の伐採で作った竹パウダーを使い、できたたい肥を緑豊かな街づくりに活用するという循環型の仕組みを市民の参加型でつくる。

余ったたい肥はあしや市民活動センターで引き取り、庭づくりボランティアに利用していただく。持ってきていただいた市民の方には、コーヒー券をお渡しし、センター内での交流に使っていただき、多様な方々の居場所づくりとしても広がりをもつことを第2の目的とする。

4. 効果

ワークショップ後(3か月後)にそれぞれの完成した堆肥を持ち寄り、交流会を繰り返した。ここから「コンポスターズ」が生まれ、LINE グループを利用して、状況や困りごとなどの意見交換をしている。また、ワークショップに先輩コンポスターが参加し、新しく来られた方に指導したり、質問に答えたりしている。今後は、次々に先輩コンポスターが増え、こちらもいい循環が生まれていく事が期待できる。